

向陽中学校だより<第15号>



# 走れ向陽!

～夢の実現めざして～

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒  
<重点目標> 自己の目標達成のため、最後までやり通すことができる

平成28年12月22日(木)  
<発行者> 校長 箭内仁史  
〒976-0037  
相馬市中野字桜町76  
Tel.35-2348 Fax35-2849

## 今年も残り10日不足となりました

4月に全校生徒376名(現在は374名)で順調にスタートして8ヶ月が過ぎ、今年も残り10日不足となりました。大きな事件・事故もなく実りの多かった2学期が、本日終了しました。今年も永年の向陽中PTA活動の功績が認められ、県・東北PTA表彰の栄誉を受賞することができました。長期休業中の巡回や資源物の回収、向陽祭の模擬店やバザーの開催、各専門委員会の行事等を大成功裏に終えることができました。夜遅くまで計画や段取りに前向きに話し合ってくださいました。当日は協力連携して、運営していただき、子どもたちは、皆様の後ろ姿を見てたくましく育っていると確信しています。心強い学校の応援団としていろいろな場面で支えていただきました渡邊友行会長様、役員の皆様、PTAOB、そして全会員の皆様に心より厚く御礼と感謝を申し上げます。



## ～来年に向けて～

本日の終業式辞で次のような話をしました。「氷の入った水は飲んではいけないという教えの国の人には、コップの氷を取り出してから水を飲みます。また、水は水道の蛇口から直接ついでものしか飲まない、一旦水差しに入ってしまった、そこからつがれた水は絶対飲まないという国もあるそうです。水一つとっても、国によってこんなにも違います。人についてはなおさらです。一人として自分と同じ人は存在しないのです。残念ながら、先日の報道では原発事故で福島から自主避難していた中学一年生がばい菌扱いされ、いじめを受けていました。違いを認め相手を理解しようとする、相手の立場になって考え、思いやる優しい心を持つことがいじめ根絶につながります。この生徒は『つらいけど僕は生きると決めた』と手記に記しています。いじめに負けない強い意志を持つことも大事です。でもくじけそうになった時は、逃げることも助けを求めることも大事です。決して恥ではありません。」生徒一人ひとりが安心・安全な学校生活を送ることができるよう、来年も継続して取り組んでまいります。

今年1学期末、生徒会より「向陽中携帯スマホ使い方宣言」を出しました。また、終業式後に、生徒会長がアンケートの結果から、2学期の取組みの状況を発表しました。「7割以上の生徒が常に人の目を意識して適切に使っている一方、21:00時以降の使用や携帯・スマホを置きながら勉強している生徒が多い」ことを伝え、メリハリを持って使い生活習慣のリズムをつくらうと訴えました。自立した生徒会、その活躍に来年も大きな期待が持てます。

冬休みの過ごし方については事件・事故防止についての事前指導を行いました。家族団らんの場を大切にしながら、お子さんとお話してください。来年は酉(とり)年。子どもたちには、新年を迎える(進級・進学)にあたり、自分も周囲も明るく楽しくできるように、他と協力して新しい目標や夢を持って一層羽ばたいてほしいと願っています。よいお年をお迎えください。



## お知らせ

各種作文表彰について前号で紹介しましたが、引き続き本校において、中学生人権作文コンテスト福島県大会「奨励賞」に3年の〇〇さんが、同じく相馬大会「奨励賞」に3年

裏面もご覧ください

の〇〇さん、〇さん、〇〇君、〇〇君、〇〇〇さんが表彰されました。また、東北6県・新潟県東北電力作文コンクール「秀賞」の受賞式に参加できなかった齊藤さんも表彰されました。皆さん、おめでとうございます。文化面でも頑張っている向陽中生です。



1日(日)	元旦	13日(金)	P T A朝のあいさつ
9日(月)	(祝) 成人の日	15日(日)	資源物回収 (バレー・サッカー)
10日(火)	3学期始業式 (給食有り・部活なし)	24日(火)	3年学年末テスト (~25日)
11日(水)	1, 2年課題テスト 3年実力テスト	27日(金)	P T A朝のあいさつ

### 学校長指示・示達事項

(12/16の職員会議で示した一部です。)

## 【1月】学校経営の重点

### 「新年の抱負や目標の実現目指して、3学期のスタートダッシュを」

1月の学校生活目標「礼儀と規則正しい生活・新年の目標」

◇実践の重点<・冬休みの反省と新年に向けての決意・学校生活の見直しと生活のリズムの確立>  
(・時間の厳守、正しい服装と言葉遣い、あいさつの励行、進路指導の選択と決定)

#### 1 学習指導、学級経営 (子どもの良さを伸ばす学級づくり) の充実を

(1) どの生徒にも新年にかける抱負や目標をしっかりと持たせ、意欲的に取り組ませる。

⇒ 3学期 (授業日数、1・2年生52日、3年生45日) の目標・めあて作りを

○ 元気で楽しい学校生活、いじめ・不登校のない学年・学級作りを。

○ 子どもの良いところを子どもたちだけでなく、保護者にも紹介する。

(2) 一人ひとりの学力の状況を把握し、個に応じた指導を通して、現学年の学習内容を確実に身につけさせる。未履修のないように。

○ 「確実な定着を」⇒できないこと、できないところはできるまで指導を。

○ 「継続は力なり」⇒できるまで繰り返し、賞賛しながら、確実にするまで。

#### 2 冬の保健、食育指導の充実を

(1) 冬季間の健康の保持・増進に取り組ませる。

○ 手洗い・うがいの励行により、インフルエンザ、感染性胃腸炎などにかからないようにさせる。また、防寒具の着用、室内の換気など健康管理に注意させる。

(2) 1月下旬の給食週間を中心に食育の指導を充実させる。

○ 全国学校給食週間 (1/24-30) を給食や食事について学ばせる機会とする。

(震災後の給食の有り難さ、感謝の心、食と農業、食べ残し、食糧問題 など)

#### 3 特色ある「平成29年度向陽中学校教育課程」の編成を

～生徒・地域の実態を捉え、内容を伴った教育課程に～

○ 生徒主体の教育・質の高い教育実践、確かな学力の向上を目指して

○ 28年度の教師の反省、生徒・保護者アンケート・学校関係者評価の結果等を十分に生かして

○ 新学習指導要領の趣旨やねらいを考慮しながら

#### 4 向陽中学校教職員としての自己研修を

○ 人間性・社会性の修養 (一人の社会人として、向陽中の教職員として)

○ 教職員としてのマインド (気遣い、思いやり、気づく心、感じる気持ち、対応)

○ 生徒との心のキャッチボール (挨拶、話しかけ、目配り・気配り、励まし等)

○ 学校 (教師) の力 (校長室の力、職員室の力、事務室・保健室・相談室の力等も含めて) の更なる向上